

お口の健康を保つことは全身の健康に関係

**歯科医療充実のためにも必要な予算を確保し、
歯科診療報酬の大幅引き上げ、
保険のきく範囲の拡大、
患者窓口負担の軽減を求めます！**

いま、歯科医療の重要性が注目を浴びています。
「健康寿命の延伸」「オーラル・フレイルの予防」

ところが、長年にわたり歯科医療費は、低く抑えられたままです。
また、「お金がなくて歯医者に行けない」という世帯は、全国で約160万世帯あると推計されます。

国が定める保険診療の報酬が低く設定されているため、歯科医療機関の経営は逼迫しています。

入れ歯やかぶせ物を製作する歯科技工士は、低すぎる保険点数のために、技術と労働に見合った委託技工料を得ることができず、離職、志望者の減少、養成学校の廃校などが起きています。

今、口腔ケアの担い手である歯科衛生士の役割は高まっています。子育てをしながら安心して働ける、子育てに一段落した後に再び働ける、その環境づくりが急務です。

経済的理由で歯科受診ができない患者さんをなくす。歯科医療機関が安定した経営を確立して、歯科技工士・歯科衛生士の労働環境を改善する。

そのためにも私たちは、歯科にとって必要な予算を確保し、歯科診療報酬の大幅引き上げ、保険のきく範囲の拡大、患者窓口負担の軽減を求めます！

最後にここに参集したみなさんに呼びかけます。私たちの要求実現のためにも「保険でより良い歯科医療の実現を求める請願署名」を職場で、地域で訴え、過去最高の峰をつくろうではありませんか。

2019年6月6日

「保険でより良い歯科医療を求める」6・6歯科総決起集会